



2006.1.20
【第1号】

これはHTML形式
のMAILです。
オンラインで無い場合
は画像が表示され
ない可能性があります。

※ふるさとの会のメールマガジンをご愛読いただき、誠にありがとうございます。
今後もふるさとの会の活動内容を定期的に情報発信させていただきたいと存じます。
ご不要の場合はお手数ですがご返信くださいますようお願いいたします。

INDEX

新年特大号！

1. ボランティアサークル ふるさとの会 越年冬祭りのご報告
 - 全体報告
 - なぎさ寮出張報告
 - 越年アウトリーチ
2. 地域生活支援事業のご報告
 - 平成17年度「すみだ」イベント実績一覧
 - パーベキュー大会の様子
 - センターすみだ 第1回バザー できたことできなかったこと
 - ボーリング大会の様子

1. ボランティアサークル ふるさとの会 越年冬祭りのご報告

■ 全体報告 ■

今年も12月29日～1月3日の6日間、隅田川で越年冬祭りを開催しました。6日間とも冷たい風が吹く中でしたが、炊き出しとカンパ衣料品の提供を行いました。6日間での参加者数は1023人、総配食数は2056食でした。炊き出し参列者から「おいしかったよ」や「ありがとう」などのお言葉をいただきました。

並べられた人数は昨年よりも少ない人数でした。考えられる理由の一つとして、昨年からの東京都の政策で地域移行支援事業が始まり、地域のアパートに入り始めことで、炊き出しの並ぶ人数が少なくなっているのではないかと考えられます。

最後になりましたが、今回の越年冬祭りには沢山の方からのカンパを頂き、また大勢のボランティアの方が参加し、今年の越年冬祭りも無事に終了することができました。この場を借りて皆様にお礼を申し上げます。本当に有難うございました。

	炊き出し メニュー	炊き出しに 並んだ 人数	配食事 総数	舞台	お土産の 内容	敬老室イベント 内容	敬老室利 用 人数	ボランティ ア数
12/29(木)	カレーライス	212	412			映画上映 「パッチギ！」 「クラブ進駐軍」	55人	35人
12/30(金)	親子丼	131	302			映画上映 「タクシードライバー」 「RONIN」	66人	35人
12/31(土)	豚汁 ご飯 (年越しそば ※敬老室 のみ)	161	320	敬老室内にて ミニコンサート (ぼやぼやバンド 演奏)	衣類・毛布	映画上映 「ハートブレイクリッ ジ」 「マディソン群の橋」 ・年越しそば振舞 ・紅白歌合戦鑑賞 (23:45まで)	68人	35人
1/1(日)	開花丼	155	300			映画上映 「グッドフェローズ」 「レ・ミゼラブル」	56人	26人
1/2(月)	牛豚丼	134	350			映画上映 「望郷」	48人	25人
1/3(火)	カレーライ ス	230	372	敬老室内にて ミニコンサート (ぼやぼやバンド 演奏)	衣類・毛布	映画上映 「レジェンド・オブ・メキ シコ」	67人	30人



■なぎさ寮出張報告■

冬祭り最終日の1月3日、私たちインターン2人は山谷労働者の越年のため提供される宿泊施設「なぎさ寮」に、新年お楽しみ会の司会としてお邪魔しました。平和島の駅からタクシーで10分。目の前に現れた、プレハブの仮設テントが立ち並ぶ施設、それが「なぎさ寮」でした。

このお楽しみ会、「なぎさ寮」のみなさんに少しでもお正月気分を味わってもらいたいとふるさとの会が企画したものです。ゲストは、おなじみの東京善意銀行のみなさん。時間近くになるとプレハブ1階の食堂に人が集まりはじめ、あつという間に立ち見状態に。バナナの叩き売りも「買った！」との声が次々上がりなかなかの盛況でした。

このなぎさ寮、実は30年近くも毎年この越年のために開かれています。通路を歩いていると、敬老室で見かけた顔もちらほら。短い訪問だったのですが、このお正月が明るい1年の始まりになってほしい願いながら、なぎさ寮を後にしました。

(インターン 脇 清香)

■越年アウトリーチ■

越年期間中、12月29日(木)、30日(金)、1月1日(日)、3日(火)に炊き出しの参加者の中から希望者を募って、アウトリーチを行った。29日は、いろは商店街を中心に少しでも路上で寝ている人たちが支援とつながりをつくることできるよう、なぎさ寮など情報提供のピラを配った。しかし、この日はいろはで寝ている人が本当にぼつりぼつりとしかおらず、寂しいアウトリーチであった。

そして、翌日からは、直接路上の人たちの声を聞くのを辞め、初めて山谷にきた参加者を中心に、山谷めぐりをおこなった。1日の参加者が一番多く、12、3人はいたであろうか、4日間の平均は10人くらいである。まず、敬老室の裏の方から歩き、建ち並ぶドヤを見てもらい、去年の末にできた三晃で職員から説明を聞き、泪橋交差点からパレスを通り、労働福祉センター前を通り、いろは商店街へと抜けた。いろは商店街に着くと一同の顔色が少しこわばったのを感じた。やはり、初めて路上で寝ておられる方たちを目の当たりにして少なからずショックだったようだ。しかし、その日は寝ている人はとても少なく、20人にも満たなかった。(普段は70~100人程)

いろは商店街を抜けて、明治通りにぶつかり、そのまま直進して吉原も少し歩いた。江戸時代から続く遊郭である吉原では、我々団体歩行者が異質であるように思えた。吉原からNPOふるさとの会の中間通過施設である日の出館と千束館の外観を見てもらい、なかなか見えてこない中の人々がどのような生活をしているのかということの説明した。

普段、敬老室にボランティアとして来るだけではNPOふるさとの会の宿泊施設や技能講習の場などを目にすることはないので、こういった機会を通して、山谷に今あるニーズや、私たち一人一人、または支援団体としてのNPOができるであろうことを考えるきっかけになればいいと思う。そしてまた、これからボランティアサークルの敬老室だけに留まらない山谷での意義ある活動に、皆さんと取り組んでいけたらと思う。

(インターン 秋山 紅葉)

地域生活支援事業のご報告

■平成17年度「すみだ」イベント実績一覧

地域生活支援センター「すみだ」古木 大介作成

日付	イベント	参加者数(移行支援)
7/30	隅田川花火大会	10(5)
8/16	町内会まつり	4
8/25	カラオケ大会	3(1)
9/9	カラオケ大会	7
9/23	カラオケ大会	19
9/30	ボーリング大会	9(1)
10/9	山谷発「Live」	166(14)
10/14	カラオケ大会	8(1)
10/27	健康教室	17(7)
10/28	カラオケ大会	4

11/3	ひろば祭り	17(15)
11/5	BBQ大会	16(3)
11/11	カラオケ大会	17(2)
11/23	バザー	32(16)
11/24	カラオケ大会	8(1)
12/9	カラオケ大会	9
12/21	クリスマス大会	20(8)
12/23	カラオケ大会	12
12/31	忘年会	8(3)

■バーベキュー大会の様子■

11/5(土)、地域生活支援センター「すみだ」主催で、葛飾区水元公園でバーベキュー大会を開催しました。週間予報では当日は雨。「雨天中止」という言葉が頭を過ぎりながら、当日を迎えました。蓋を開けてみれば、嘘のように絶好のバーベキュー日和。ほっと一安心しました。

公園にバーベキューセット・ガス焼き台を持ち込み、焼肉、野菜の炒め物、焼きそば、おにぎり、汁物、などを振る舞いました。「おいしい、おいしい」と大変好評で、モリモリ食べて頂きました。ぽかぽか陽気の中、広い芝生の上で皆で食事をするというのは良いものですね。食事の後は、芝生の広場で体を動かし、身も心もリフレッシュ。最後に皆で記念撮影を行い、BBQ大会は終了となりました。

今回共にバーベキューを楽しんだ方は、地域生活移行支援参加者、自立支援センター墨田寮退所者、精神のグループホーム入居者、ふるさとの会宿泊所入居者、生活保護を受けながら地域で生活を送る単身高齢者、と様々です。足腰が悪く、普段はなかなか遠出できないという方も少なくないため、ふるさとの会で車を用意して、会場までご一緒しました。ちょっとした遠足気分を楽しんでもらい、「またやってね」と嬉しい言葉をかけてもらいました。

場所 葛飾区水元公園 12時より15時

参加者:上記16名+職員4名

・天候に恵まれ、参加者も楽しめた様子。道が混んでいたため食事開始が遅れてしまい、参加者には迷惑をかけた。最後に記念撮影をして終了。

・移行支援参加者が少なかったのが残念。事前に、「参加可」と返事をもらっていた方が9名いたが、実際の参加が3名と激減してしまう。車ででの移送が可能となり、参加の幅も広がると思うので、引き続きお誘いを続けたい。

■センターすみだ 第1回バザー できたことできなかったこと■

11時から15時すぎまで。終了後、反省会を行う。

①純利益が目標を下回る。価格設定が低かった事、お知らせが充分でなかった事が反省材料。ビールも用意し過ぎた。

②残った商品の販売。まだまだ商品が残っており、今後もセンターの一部を利用し販売を続けたい(作業所的な役割?担当重見)。商品を提供してくれるという方もいた。

③移行支援事業参加者(15名)や、ふるさとの会他事業所の利用者も多数来所し、明るい雰囲気作りが出来た。準備から一貫してお手伝いしてくれたメンバーもあり、チームとしての一体感を感じる。地域への紹介にもなったと思う。



■ボーリング大会の様子■

あまり人気のないボーリング場らしく、意図せず貸し切り状態であった。ペア対抗戦にしたせいもあり、参加者同士の交流も進み、大変盛り上がる。写真撮影や優勝賞品・賞状の贈呈といった盛り上げるポイントを意識した構成をしたのも成功。反省としては、

- ①移行支援からの参加者がいなかった事。事前の声かけが充分ではなかった。
- ②3ゲームというゲーム数は多すぎた。
- ③職員が二人も参加する必要がなかった。定期的なイベントとし、将来的にはたいとうりビングとの対抗戦も企画したい。

■地域生活支援センター台東のイベント実績一覧

「台東りビング」			
日付	イベント	参加施設	参加者数
4/2	お花見会	あさひ館・千東館・日の出館・台東りビング	35人
5/6	かしわもち大会	台東りビング	28人
6/25	カラオケ大会	あさひ館・台東りビング	16人
7/7・29	アイスDAY!	台東りビング	30人
8/20・21	夏祭り		7人
9/17	敬老会		3人
10/29	ボーリング大会	日の出館・千東館・台東りビング	14人
11/3	ひろば祭り	台東りビング	4人
12/7	高尾山散策	台東りビング・すみだりビング	17人

発行元：特定非営利活動法人 自立支援センターふるさと
 〒111-0031 東京都台東区千束4-39-6
 TEL:03-3876-8150 FAX:03-3876-7950